

エリアマップ

地域のシンボリック存在であるヒマラヤスギをはじめ、“清瀬の名木・巨木100選”に選ばれる木々が多数あります。春にはヤマザクラが花をつけ、多様な草花を観察することができます。



ヒマラヤスギ
樹高約35m、幹周4m超の
東京でも最大級の巨木です。



複十字病院

アカマツ

松山地域市民センター

商工会館

清瀬高校

西武池袋線 清瀬駅

広場

モミジバズカケノキ

ヒマラヤスギ

コナラ

草地

ムクノキ

モチノキ

雑木林

アカマツ

清瀬特別支援学校

広場の様子



50m

面積：43,356平方メートル

清瀬の名木・巨木100選

ヤマザクラ

遊歩道

この地域で見られる動植物



タチツボスミレ



フデリンドウ



コジュケイ



ヒトリシズカ



カラスアゲハ



マユタテアカネ



様々な野鳥の生息地
ヒヨドリやシジュウカラなどの身近な野鳥からツミなどの猛禽類も見ることができます。



アカマツ主体の雑木林
地域南部ではアカマツが優勢し、その他コナラ、クヌギが多くみられます。

アクセス (東京都清瀬市松山三丁目の地域)

西武池袋線 清瀬駅南口 より徒歩10分

東京都環境局 公益財団法人 東京都環境公社 印刷物登録 令和2年2月発行 平成31年度登録95号 環境資料 第31113号



きよせまつやま

清瀬松山 緑地保全地域



市街地に残る
アカマツと名木の森
↑↑↑↑↑





こんな里山を
目指しています



清瀬松山緑地保全地域の特徴

清瀬市の南西部にある里山です。南側はアカマツを主体とした雑木林で、中央部から北側・東側には草地と、サワラやモミジ・バスズカケノキ並木等の樹木が並んでいます。もとは結核研究所の跡地であり、その後人為的に植栽された樹林が保存され、樹形の美しい大木が生育し、多くの野鳥も観察されています。

S61.3.31指定

保全の方針

市街地の中では稀少となったアカマツを中心とする平地林は、できるかぎり現状のまま保全することを基本とし、樹林地と開放部の入り交じった多様性に富んだ自然空間を目標としています。



地域全体を一周できる遊歩道



清瀬の名木・巨木100選の樹木が多数生育



保全活動の内容

- 樹木の除伐
- 落ち葉はき
- 落枝・枯木整理
- 下草刈り（笹刈り）
- 外来植物駆除
- 自然観察

地域の活動団体 ～清瀬の自然を守る会～

市内にある保全地域等の自然を守り、より豊かにするために管理作業や野草保護活動、自然観察会、学習会、さらには市内児童・生徒のための環境学習授業補助等の活動を行っています。

お問合せ先

【本地域でのボランティア活動に関すること】
清瀬の自然を守る会

TEL 042-492-0710

【保全地域制度に関すること】
東京都環境局自然環境部緑環境課保全担当
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/natural_environment/tokyo/tokyo.html

TEL 03-5388-3555

公益財団法人 東京都環境公社環境事業課緑地保全係
（森林・緑地保全活動情報センター）
<https://tokyo-satoyama.jp/>

TEL 042-595-7805